

松禪寺報

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

第 76 号

<http://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 平成 29 年 12 月 20 日



▲正受庵（長野県飯山市）

人間万事塞翁が馬

昔、塞翁の馬が逃げ出した。
塞翁が悲しみ嘆いていると、
その馬は胡から
すばらしい馬をつれて帰った。
そこで
大喜びではしゃいでいると、
翁の息子が落馬して足を折った。

しかし足が折れたおかげで
兵役を免れて、
息子は命が助かった。
なにが起きるやら、
わからないのが人の一生。
でも、あんまり心配するには
及びません。
わたる世間に鬼がいても、
来年の希望を語れば、
鬼も笑ってくれます。

『明日いかにならむは知ら
ず今日の身の今日するわざ
にわがいのちあり』

（歴史学者 津田左右吉）

時は人を待たずに過ぎ去ってい
く。遠い祖先から命のバトンを渡
されている私たちも、いずれは過
ぎ去る身。希望や理想を持つのは
人として当たり

前のことだが、そ
れを実行できる時
間は限られている。
だからこそ、今生
きているこの時は、
二度と来ない一瞬
の命だからこそ、今
を大切に生きなけ
ればならない。喜
怒哀楽も「わがいの
ち」であり「今日
するわざ」に違
いない。一日千秋、
時間を大切にしよう。

今年もお世話になりました

檀信徒皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます

平成29年も残すところ数日となりました。

今年はアメリカのトランプ大統領就任に始まり、国内外でいろいろな事件、ニュースがありました。森友学園問題や加計学園グループ問題では国会論争が今も続き、「忖度」という言葉が流行りました。大相撲では稀勢の里が19年ぶりに日本人出身者の横綱となりましたが、暴力問題で日馬富士が引退するなど、大相撲人気に水を差しました。今年一番の問題としては、大企業による悪質なデータ隠しや偽装などの不祥事がありました。日本に限らず、世界で信用されてきた日本製品に対する信頼を、一挙に失墜させた重大事件で、残念でなりません。まだまだ

多くのニュースがありました。来年こそは穏やかで笑顔に包まれたニュースが増えることを期待して止みません。

さて、松禪寺と花園会の一年も振り返ってみましょう。

【1月】

1日：元旦は晴れて、多くの皆さんが寺へ新年の



▲雪に埋もれた境内＝平成29年2月12日

のご挨拶をしました。

2日、3日：檀信徒皆様の各家を訪問して祈祷札などをお配りし、遠方の檀信徒皆様には郵送いたしました。

8日：初薬師

10日：妙心寺派宗務本所仕事始め

22日：総代会を開催。決算及び予算等について協議しました。

24日：23日に但馬地方に大雪警報が出ました。24日に帰山して除雪作業を行い、終わりに次第京都に向かいました。

【2月】

5日：評議員総会開催、20名の出席。決算、予算等が議決されました。開会に先立ち、本堂に置いて涅槃会を執り行いました。

25日：「松禪寺報」第72号と評議員総会等の資料をまとめた「松禪寺花園会資料」を全檀信徒へ配布しました。併せて護持会会費の前期請求を行いました。

【3月】

11日：総会で議決された長机10脚、イス30脚を開封して本堂に入れました。

ご挨拶に来られました。午後には桂昌寺でも、檀家さんが本堂に集まって読経し、新年



▲檀信徒皆さまによる境内掃除＝7月30日

20日：春彼岸会。穏やかな天候で30人余りの参拝者でした。午後には、「寺は蘇るかシルバー世代が挑む地域再生」を上映しました。午後8時から、桂昌寺でも彼岸法要を勤めました。

21日：春季定期巡教を開教しました。15名の参加。布教師は、福岡市からお越しいただいた勝楽寺住職・青井直信師で、「おかげさま」三宝の恩々仏法ありがたしを拝聴しました。

【4月】

8日：境内の桜、開花宣言。翌日よりライトアップ開始。

25日：「松禪寺報」第73号を発行。

【5月】

5日：花まつり。本堂前に花御堂を安置、誕生仏に甘茶をそいでお参りしていただきました。参拝された子どもさんにはお菓子を差し上げ、希望者には甘茶もお持ち帰りました。

28日：午前8時より境内掃除。総代5名と、清滝、本城、柴地、大貝、佐田、石原、久畑

の評議員と有志11人の参加で、境内周辺の草刈りなどを行っていただきました。

【6月】

10日：山陰東教区坐禅会、和田山町の瑞泉寺様にて。11日も引き続き開催。

【7月】

8日：薬師祭の準備と餅搗き。午後5時より栗尾ふるさと委員さんや有志の皆さん22名が参加。村内から寄せられたもち米2斗9升を17臼に分けて餅に仕上げました。

9日：薬師祭。午前11時より写経。午後1時半、来賓のお客様も迎えて薬師堂にて法要を行いました。午後2時半、本堂においてレイリイ河嶋さん(与謝野町)のコンサート。午後4時頃、餅まきで祭りを終えました。

13日：松禪寺霊園の上段に、手すりが付きました。

25日：「松禪寺報」第74号を発行。

30日：午前8時より境内掃除。総代5名と、上山根、下山根、貝田、平田、中路、宮本、檜谷の評議員と有志16人の参加で、境内周辺の草刈りなどを行っていただきました。終わって、午前10時過ぎから総代会を開催しまし



▲薬師祭 お寺 de コンサート = 7月9日



▲彼岸会 = 9月23日

る天寧寺様の開山忌。

31日：出石・但東仏教会研修会。西本願寺、妙心寺、金閣寺を拝観。

【9月】

23日：秋彼岸会。30人の参拝で、午前11時より法要を行いました。当番さん手作りの食事をいただいてから、ビデオ「里山」を上映しました。午後8時から、桂昌寺でも法要を行いました。

また、今年米寿を迎えられた4名の方に、妙心寺派管長様よりの寿詞と輪袈裟を伝達しました。

25日：「松禪寺報」第75号を発行。松禪寺護持会会費の後期分の請求を行いました。

【10月】

1日：「第5回高橋ふるさと探訪in栗

た。

【8月】

7日：施餓鬼会。台風接近のため心配されましたが、午前中は穏やかな天気で、午前10時より無事執り行いました。

9日：棚経、13日まで。

25日：元本寺であ

尾」(高橋振興対策協議会主催)が開かれ、約百名の老若男女が栗尾を探訪、松禪寺にもお越し頂きました。

5日：玄関スロープの工事が完了しました。

21日：山陰東教区花園地方大会が和田山の幸徳殿で開かれ、松禪寺と桂昌寺の総代さんそれぞれ2名ずつ出席されました。

【11月】

3日：達磨忌及び松禪寺開基・開山忌。午前11時から約20名のお参りで法要を行いました。お昼には当番さん手作りの食事をいただき、午後からは映画「男はつらいよ 寅次郎恋歌」を鑑賞しました。

5日：京都・大徳寺僧堂の雲水3名が、休憩のため松禪寺に立ち寄られました。

14日：京都・妙心僧堂の雲水3名が松禪寺に夕方到着されました。15日は栗尾と佐々木から久畑まで托鉢されました。16日には総代さんに出石町まで送っていただきました。

26日：本城隣保の地蔵講が、松禪寺で開かれました。

【12月】

22日：妙心寺派宗務本所仕事納め。

25日：「松禪寺報」第76号を発行。

29日：正月の餅搗き。

31日：除夜の鐘撞き。

明年も何卒よろしく

お願い申し上げます

達磨忌と開基・開山忌を

執り行いました

深まりつつある秋、11月3日は達磨忌と松禪寺開基・開山忌を執り行いました。かつては男性当番さんが外に設えた大釜でごはんを炊いたりしたのですが、現在は女性当番さんが午前8時半から調理して下さいます。

法要は、午前11時から行いました。約20人のお参りで、達磨大師と松禪寺を開き護つてくださった祖師方の遺徳を讃えました。

齋座は、当番さんが調理してくださった、けんちん汁、ふろふき大根、白和え、茶飯をいただきました。

除夜の鐘で年越しを

行く年来る年、大晦日はお寺で除夜の鐘を撞きませんか。

除夜とは、除日の夜といい、旧年を除く日といえます。その夜に鳴らす「除夜の鐘」は、年を越すに当たり人の心に百八つの煩惱を清らかな鐘の響きで鎮め、新しい気持ちで新年を迎えようとする仏事の一つです。

12月31日(日)の午後11時45分頃から撞き始める予定です。本堂、薬師堂へのお参りもできます。温かい飲物なども用意していますので、ぜひお参りください。



午後からは、映画「男はつらいよ 寅次郎恋歌」を上映しました。約2時間弱の上映です。最後まで観られたのは4名でしたが、秋のひとつとき、ほっこりした気分になりました。

夕方6時から、兼務寺院である桂昌寺でも達磨忌を執りました。こちらでは、法要後には檀家さんとの懇親会で、賑やかな一時でした。



平成30年(二〇一八)に年忌法要を迎える故人の歿年度は、次のとおりです。法要の実施日については、なるべく早めにご連絡ください。年忌正当年にあたられるご先祖様がおられるかの確認は、寺へ電話でお尋ねくださるか、年忌操出を本堂に貼り出

お願いとお知らせ

◎新年度の評議員について

松禪寺花園会の評議員14名については、一年で交代される地区が多いのですが、平成30年の評議員のお名前を速やかに寺へ報告して下さい。評議員総会は、1月下旬に開催予定です。

◎年頭について

正月2日(火)より年頭に各檀家さん宅を伺います。2日は但東町内を、それ以外は3日(水)に伺います。なお、遠方の檀信徒皆様には、祈祷札などは郵送いたしますので、悪しからずご了承ください。

していますので、寺にお越しの際にご覧下さい。また、年明けには個別に通知を差し上げます。

【平成30年回表】

- 一周忌 平成29年没
- 三回忌 平成28年没
- 七回忌 平成24年没
- 十三回忌 平成18年没
- 十七回忌 平成14年没
- 二十五回忌 平成6年没
- 三十三回忌 昭和61年没
- 五十回忌 昭和44年没
- 百回忌 大正8年没